

1. ケアラーとは・・・

「介護」「看病」「療育」「世話」「こころや身体に不調のある家族への気づかい」など、ケアが必要な家族や近親者・友人・知人などを無償でケアする人のこと。（出典（一社）日本ケアラー連盟）

※ヤングケアラーとは・・・（出典：厚生労働省ホームページ）

法令上の定義はないが、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。

2. 現状と課題

- 少子高齢化が進行し、核家族化の割合も高くなる中、地域では、介護や障害、こころの不調などを抱える本人のほか、家族の世話や介護、育児などの負担が増加することにより、こうしたケアを行う「ケアラー」や「ヤングケアラー」の孤立等が課題となっている。
- なかでも、特に「ヤングケアラー」については、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、生活や学業に大きな影響を及ぼすおそれがあることから、学校現場等において個々の状況に応じた適切な支援を行っていく必要がある一方で、支援が必要であっても表面化しづらい面もあり、学校や地域、市町や県の相談窓口、児童委員等がどのように実態を把握し、適切な支援につなげていくのが課題となっている。

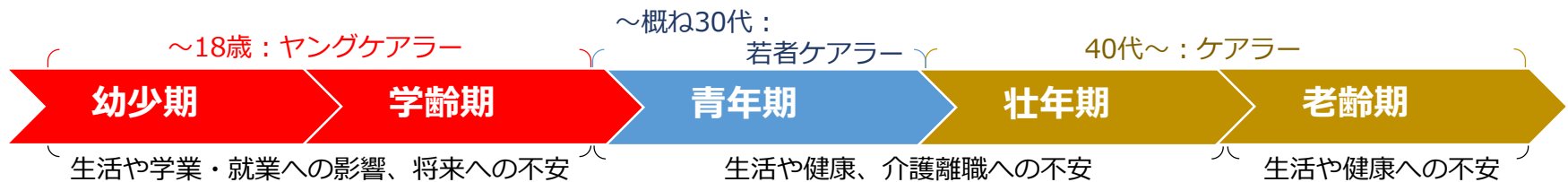
3. ケアラーの負担軽減に係る県の主な取組状況（保健福祉部の一部所管課による実施分）

所管課	事業・取組名	支援対象者	事業・取組の概要
保健福祉課	ケアする人・ケアされる人のための総合サポート「保健福祉ポータルサイト」の設置	介護、障害、育児、難病等の様々な悩みや相談事を抱える本人や、家族のケアに関わる方	栃木県内の相談窓口や当事者が話し合う居場所などの情報をまとめて掲載 URL: https://www.pref.tochigi.lg.jp/e01/carer-shien_tochimaruru-portal-site.html
高齢対策課	家族介護者交流会事業	認知症の人を介護している家族等	介護教室の開催
	認知症電話等相談事業	認知症の人やその家族等	認知症の人や家族が抱える悩みや不安、介護に関する相談等に対応する電話相談や来所相談の実施
障害福祉課	医療的ケア児支援センター事業	医療的ケア児、きょうだい児を含む家族	電話やメール等による相談、一般県民向け講演会や相談会、交流会等の開催
	短期入所事業所整備促進事業	医療的ケア児等の家族	医療的ケア時を受け入れる短期入所事業所等に対する助成
こども政策課	ひとり親家庭等日常生活支援事業	母子家庭、父子家庭、寡婦	生活援助等が必要な場合又は生活環境等の激変により日常生活に支障が生じている場合に家庭生活支援員を派遣
	子どもの居場所担い手育成事業	ネグレクト家庭の児童、ひとり親家庭の児童等	子どもの居場所スタッフ等を対象とした援助技術等の研修、担い手の更なる育成

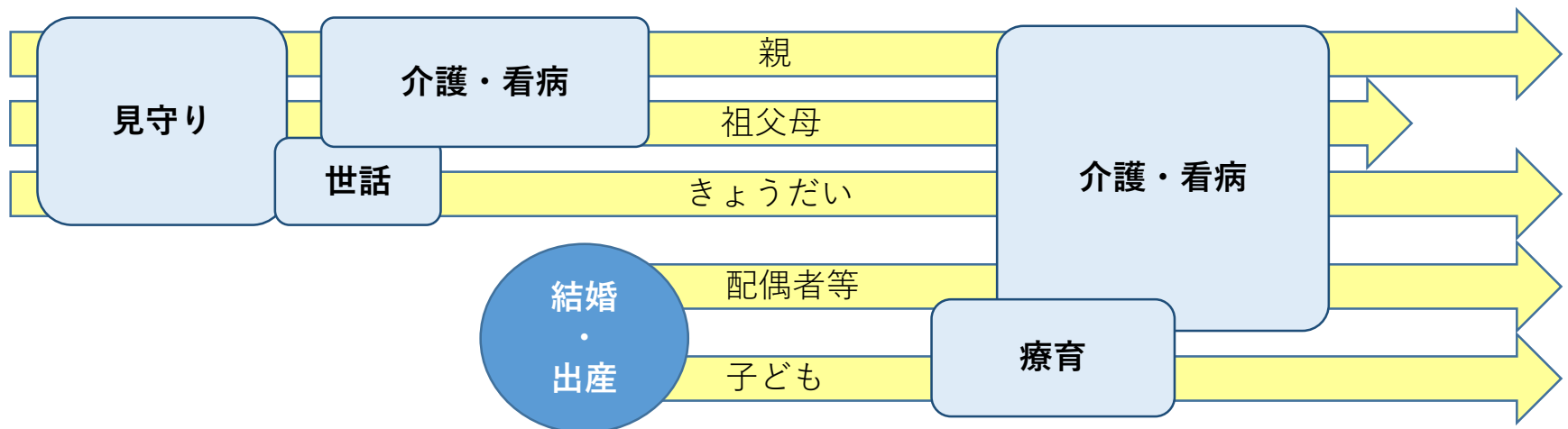
4. ケアラー及びヤングケアラーへの支援の必要性

※ ケアラーとしての人生は、“ヤング”で終わるものではなく、早期支援が必要

ケアラー（ケアする側）本人



ケアをする（受ける側）対象に対して想定されるケア



“ヤング”世代の頃からライフステージ等に応じた必要な支援がなければ、経済的困窮や社会からの孤立の問題、結婚をためらい少子化が進むなど、社会への影響も大きいと考えられる。